



発行日：2011年10月28日 発行：JCBL 編集：ジュニアくらぶ イラスト協力：illpop.com

こんにちは！ 今回のジュニアくらぶ通信から、ジュニアのみなさんよりちょっぴり先パイの大学生プレイヤーの活動を少しずつ紹介していくことにしました。
第1回目は、毎年恒例になっているブリッジ夏合宿・学生選手権レポートです。



ジュニアくらぶにゅーす



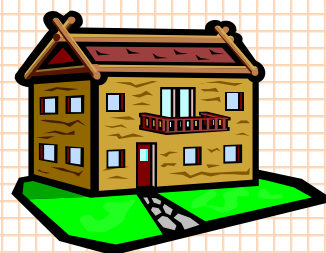
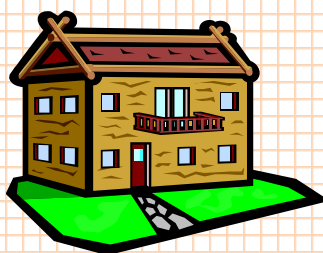
夏季ユース合宿・学生選手権レポート

～ 杉本大輔 ～

ジュニアのみなさん、はじめまして！ 慶應大学ブリッジクラブの杉本大輔です。
9月10日から16日にかけて、ユースプレイヤー向けのブリッジ夏合宿が神奈川県相模原市上溝(かみみぞ)で開催されました。今回はその様子をお伝えします。

夏合宿は、『ユースキャンプ』と『学生選手権』からなっています。ユースキャンプとは、主にブリッジを始めて1～2年目の学生を対象とする強化練習会のことです。若手のブリッジ教師をお迎えして、9月10日から12日までの3日間行われました。練習だけでなく、学校や学年の枠を超えた学生プレイヤー同士の交流も大きな目的のひとつなので、キャンプではなるべく別の大学の人同士でペアを組んで、和気あいあいとした雰囲気で行います。

学生選手権は、夏と春の年2回開催される学校対抗のチーム戦です。第二次世界大戦後から続く伝統のある大会で、近年は、東京大学、大阪大学、早稲田大学が強いです。前は、大阪大学が夏春連覇(れんぱ)を果たしました。



☆ ジュニアくらぶ通信もくじ ☆

ジュニアくらぶにゅーす ～夏季ユース合宿・学生選手権レポート～	P1～3
ジュニアくらぶにゅーす ～夏休みジュニアキャンプ2011レポート～	P4～5
大会結果	P6
集中講座レポート / ハナママの英語DEブリッジ!	P7
イベントのごあんない	P8



ジュニアくらぶにゅーす ~つづき~



キャンプ初日の10日は、午前中は初心者用の練習ボードで、午後は上級生と下級生テーブルに分かれて難しさの違うボードで練習しました。夜には、ブリッジはもちろん、ブリッジ以外のゲームでも遊びます。今回の合宿では、ホテルで台を借りて、卓球もしました。

11日はチーム戦です。ジュニアのみんなも知ってるかもしれないけれど、チーム戦では、2チームがそれぞれNSとEWに分かれてテーブルについて、NSペアは相手チームのEWペアと、EWペアは相手チームのNSのペアと対戦します。もしまちがえてチームメイトと同じ側に座ってしまうと、スコアを比べることができなくなってしまうので、座り方をまちがえないよう、気をつけて練習しました。

12日は天気がよかったので、みんなで高尾山に登りました。途中で女の子がはぐれたり、斜面が急だったり大変でしたが、頂上からの見晴らしはとてもよく、東京の西の果ての高尾山から東の果ての東京スカイツリーが見えました。はぐれた女の子はどうなったかって？ 大丈夫。無事、あとからロープウェイでゆっくり登って来ました。(^^) 高尾山のロープウェイって、速くてちょっとこわいんですよ。



13日からは、いよいよ学生選手権の始まりです。参加したのは、東京大学と早稲田大学からそれぞれ2チームずつ、東北大学、大阪大学、京都大学・同志社大学連合、大阪大学・学習院大学連合、そしてわが慶應大学の9チームです。

夏の大会は普通、新入生のデビュー戦となりますが、新入生がほとんどいない慶應ブリッジクラブ(泣)では、千葉大と名古屋大のブリッジクラブから人を借りてきてチームを作りました。

慶應チームは、U-26の日本代表(*)が1人(僕です)、U-21の代表が1人、高校生のときに僕に初めてブリッジを教えてくれた友だちが1人と、なかなか強そうなチームです。ほかに強そうなのは、上級生の多い東京大学①、上手な2年生が多い東北大学、春の学生選手権で準優勝してからほぼメンバーが変わっていない早稲田大学①、U-26代表が2人もいる大阪大学・学習院大学連合チームです。

13日から15日の朝までは、3日間かけての予選ラウンドです。予選は24ボードの総当たりで、上位4チームが決勝ラウンドに進みます。チーム戦では、スコアを相手と比較したうえで、IMP(インターナショナル・マッチポイント)と呼ばれる数字に換算します(これは、みんなも知ってるかな?)。予選ラウンドでは、このIMPをさらにVP(ビクトリー・ポイント)と呼ばれる数字に換算して、順位をつけます。VPでは、最高が25、最低が0になっていて、たとえば、AチームがBチームにもものすごい大差で勝ったとすると、その対戦は25対0という結果になります。引き分けの場合には15対15です。予選では、東京大学②と京都・同志社連合は座り方をまちがえてスコアがつけられなくなったボードがあったため、1.5VPの減点がありました。あ~あ。

僕ら慶應チームは、8ラウンドで168VPをゲットして、ぶっちぎりの1位で予選ラウンドを通過！東京大学①と大阪大学には押される局面もありましたが、結局全勝で予選ラウンドを突破しました。



* コントラクトブリッジの国際大会のユース(若者)部門には、21才未満の「U-21(ヤングスター)」と26才未満の「U-26(ジュニア)」の2部門があります。U-21とU-26の日本代表チームメンバーは、ほとんどが大学生や大学院生です。



ジュニアくらぶにゅーす ～つづき～



予選は、1位慶應（^^）、2位早稲田①、3位東京①、4位東北となり、ここまでが決勝トーナメントに進みます。15日の午後からは準決勝です。準決勝では、予選1位チームが2位～4位までのチームの中から1チームを選んで対戦相手として指名することができます。春の学生選手権準優勝の早稲田①は、途中調子を落としていましたが、だんだん順位を上げて来ました。東京①は、上手な1年生とU-26代表1人、U-21代表のエース1人がいるチームでレベルが高いので、少し不気味です。東北は、U-21代表を中心とした若いチームで爆発力がありますが、打たれ弱いところもあります。僕たちは、昨年優勝した早稲田①、予選で押された東京①をさけて、東北を指名しました。準決勝からは12ボード4ラウンドを行い、ここからはV.Pは使わず、IMPで結果を出します。慶應は終始東北を圧倒、3ラウンド目が終わったときには100IMPの差がついていたので、東北はもうかなわないと考え、4ラウンド目をやらずに降参しました。東京①ー早稲田①では小差で東大が勝ち、決勝に進みました。

16日はいよいよ決勝です。東京①はいいチームなので、僕たちは無理して攻めることなく、むしろスコアを守りに行きたいところです。1ラウンド目は、つまらないミスが続いて僅差で負けてしまい、とてもドキドキしました。2・3ラウンド目は、ゲームスイング(片方でゲームを作って、もう一方ではダウンしたり、メイクしてもゲームを宣言していなかった状況)が続き、わりと余裕を持って勝つことができました。4ラウンド目は、途中で「ちょっとまずいなー」と思い冷や汗をかきましたが、チームメイトのスコアがよかったのでちょい負けで済ますことができ、結果、20IMP差で優勝することができました。よかったー。

今回の優勝はチームを引っ張るエースペアがあったのと、2番手ペアが大崩れしなかったことが大きかったです。僕は高校生のときに準優勝まで行きましたが(学生選手権は高校生チームも参加できるんですよ!)、決勝で力おぼやくやしい思いをしたので、学生選手権優勝は悲願でした。チームメイトも初めて学生選手権に参加した昨夏からどんどんうまくなっていて、昨夏6位、今春4位とだんだん順位を上げていたので、とても喜んでいました。試合が終わった後は、みんなでラーメンを食べに行きました。同時に行われた3位決定戦では、早稲田①が東北に勝ちました。

最終日の16日は、試合に関係なくいろいろな大学の人同士で、ブリッジやブリッジ以外のゲームを楽しみました。この日に帰る人も多く、合宿所にいる人数は減りましたが、それでもとても盛り上がりしました。

以上、夏のブリッジ合宿レポートでした。

記事を読んでくれてありがとうございます。

これを読んで、大学生になったら学生選手権に出たいな、と思ってくれる人がいたら、うれしいです。ブリッジクラブのない大学に入っても、学生選手権には参加することができます。ちなみに慶應大学ブリッジクラブは、ずっと廃部状態が続いていましたが、2年前に復活しました。学生選手権のことで、大学ブリッジのことで、何か質問がありましたら、気軽に学生リーグ(gakusei@jcbi.or.jp)まで、ご連絡ください。



筆者紹介： 杉本大輔(すぎもとだいすけ) 慶應義塾大学3年・学生リーグ委員長

高校1年生のときにブリッジを始めて、翌2007年高校2年のとき、笹川 雄太とともにJCBL史上最年少でU-21日本代表に選出される。以降、大学受験年であった2008年をのぞき、2009年から2011年まで3年連続で日本代表チームメンバー。



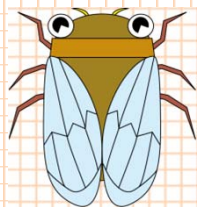
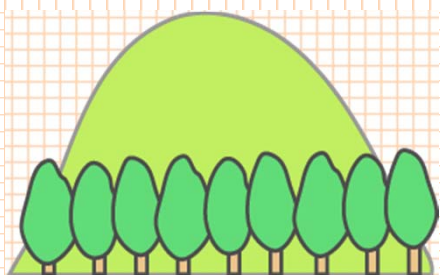
今年も”フリとも”が集まりました！～高尾の森わくわくビレッジにて～



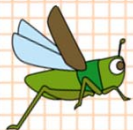
都心や横浜から電車で約1時間のところにある高尾(たかお)駅、そこからバスで15分くらい行くと、自然に囲まれた「高尾の森わくわくビレッジ」という宿泊研修施設(しゅくはくけんしゅうしせつ)があるよ。ジュニアくらぶでは、ここで毎年ブリッジキャンプをやっているんだ。

今年の夏も小学生のフリともがいっぱい集まって、いっしょにもり上がったよ。中学生の5人はひとあし早く来ていて、プレ・ユースキャンプに参加していたんだ。

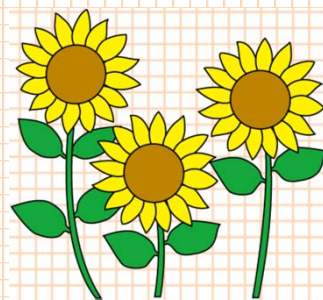
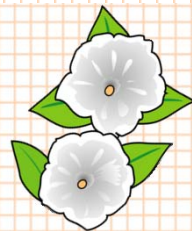
小学5・6年生中心のリピーター9名のほかに、今年は小学1・2年生と保護者のペア参加もあったよ。ミニブリッジ2回目に参加した小1の子とお母さんは、りっぱに3時間半の大会をやりとげてすごかったんだ～。



ジュニアキャンプ大会1位
今橋 天路(小3)
福原 桜子(小3)
今橋 日向人(小6)
スタッフ



じょうずになったよ！ ジュニアキャンプ！！ 7/29～30



2日目は9時から12時半までミニブリッジ大会。前の日にカード引きでチームを決めて、練習もしたよ。3チームでの予選(よせん)、そして決勝(けっしょう)を勝ったのは小学3年生が2人いる「タカミチーム」だったんだ。

久しぶりに会うともだちと再会したり、新しい子と仲良くなったり。でもブリッジ練習のときは、みんな真剣。コントラクトブリッジの体験もしたんだ。

ビディングボックスっていう赤い箱を使ってやるやつだよ！パートナーの手が見えないじょうたいでコントラクトとかを言うのはむずかしいけど、自分の切り札にしたいスーツを自分で言って、ディクレアラーになりたいときはビッド、ディフェンスでいいや、ってときはパスをすればいいから、とってもおもしろかったよ。





ジュニアくらぶにゅーす ~つづき~



オークションのあるコントラクトブリッジに挑戦!

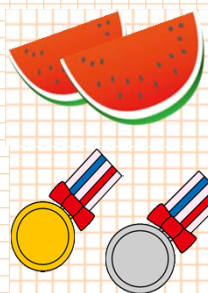
今年は2泊3日でのコントラクトブリッジ練習キャンプ「プレ・ユースキャンプ」もいっしょに開催されたのよ。コントラクトブリッジは、ミニブリッジと違って、最初にハイカードポイントを発表しないで、オークションという方法でディクレアラーとコントラクトを決めるの。ミニブリッジができる中学～高校生が対象だったんだけど、5人の中学生が集まって、集中的にオークションのやりかたを教わっていたわ。3日目には28ボード(4ボード×7ラウンド)の本格的な試合もこなして、大人顔負けの上達ぶりね。この子たちが、数年後にどんなブリッジプレイヤーになっているのか、本当に楽しみだわ。



ジュニアキャンプ恒例のスイカわりには、中学生も参加! 休み時間には、みんな一緒に外へ! 広い芝生を駆けまわったり、木製の遊具で遊ぶのも、いい気分転換だったわね。

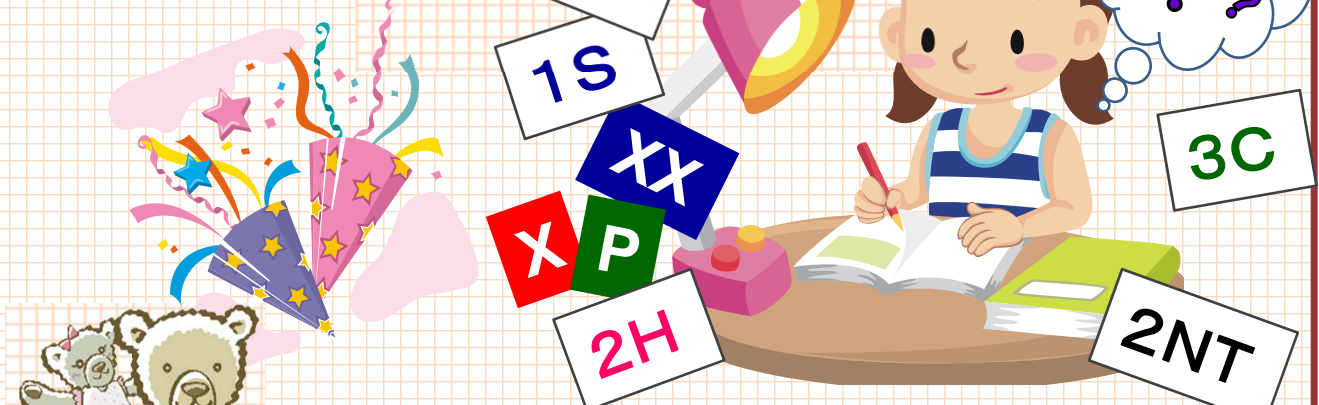


“ブリとも”と過ごした3日間。お部屋でのガールズトークも、盛り上がったね!



がんばったよ!
ふし・ユースキャンプ!
7/28~30

コントラクトブリッジ大会(8名個人戦)
ジュニア1位: 佐々木 楓(中1)
ジュニア2位: 中田 恵莉香(中2)



プレ・ユースキャンプ参加者には、ビディング早見表などの資料の入ったテキストが配られていたよ。今回初めてオークションをやってみるというジュニアからは、活発な質問が出て、みんなのやる気が伝わってきた。スタッフや友達と真剣な練習を重ねるうちに、スタッフから「プレイが上手になってきたね」という感想も。オークションのシステムをきちんと覚えるには、大人でも1年くらいかかるから、あせらずじっくりと練習していこう!

大会結果



☆ 第2回マクブリッジ杯

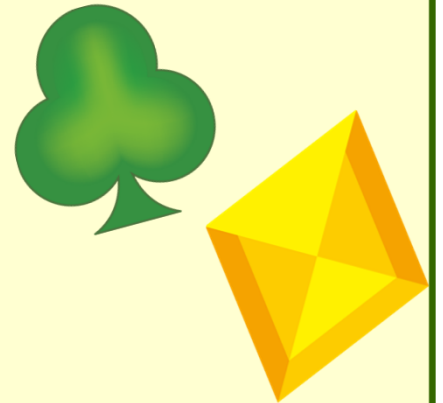
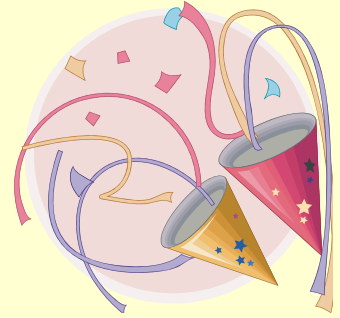
8月14日(日)、四谷ブリッジセンターで2セッションのペア戦「マクブリッジ杯」が行われました。5ペアが参加し、午前午後それぞれ16ボードプレイしました。

優勝 : 砂川 裕美(一般) 三枝 はるか(中3)

準優勝 : 福原 悠真(小5) 福原 藤也(中1)



みんなプレイのスピードが
はよくなってきたね!



☆ 八千代台スペシャル大会

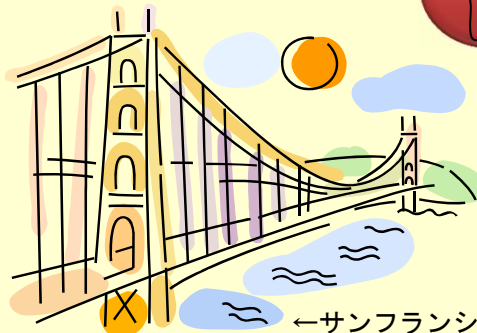
8月24日(水)、八千代台ではじめての大会を開催しました。4チーム(ジュニア:9名、一般:6名)の参加で、6ボード総当たりを行いました。

優勝 「うめぼし」チーム

: 三上 正(一般) 佐々木 楓(中1) 大空 由依(中2) 三上 純子(一般)

準優勝 「サンフランシスコ」チーム

: 榎本 裕子(一般) 大空 未弥(高1) 佐々木 未悠(高1) 渡辺 多恵子(一般)



うめぼし→



←サンフランシスコ



● 8月14日に予定されていたチーム選手権は、申込者少数のため中止となりました。

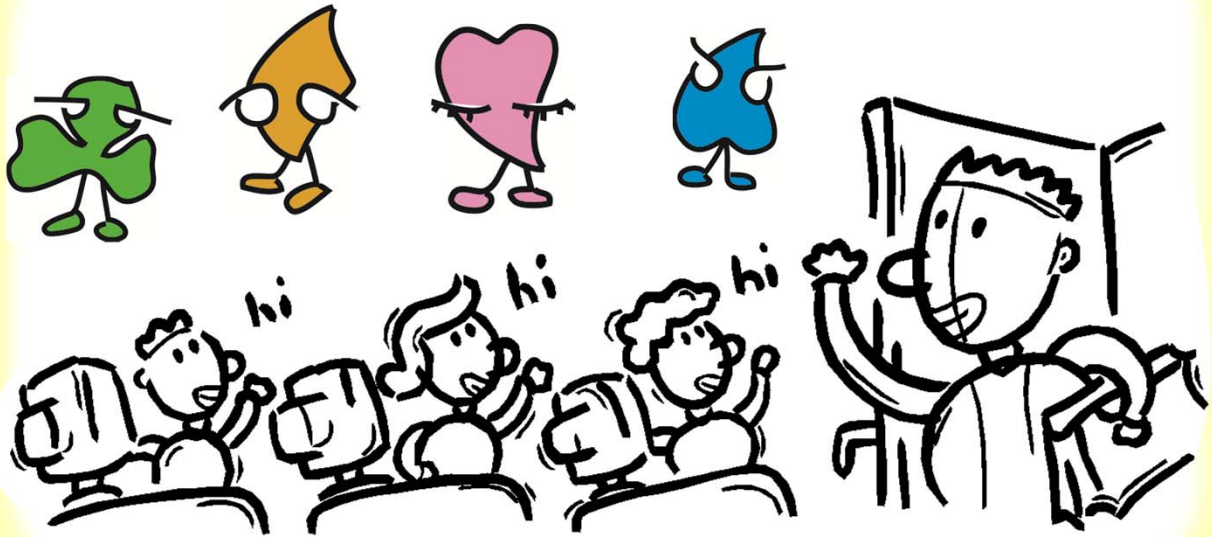
● 8月30日四谷、9月11日横浜の橋之介ミニ道場スペシャル大会は、申込少数のため模擬試合に変更となりました。



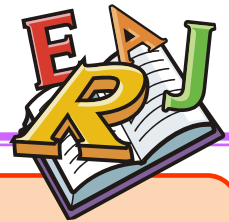
第1回集中講座



7月10日と17日に横浜ブリッジセンターで、初めての集中講座が開催されました。今回のテーマは「コントラクトブリッジのオークション」。参加者はジュニア3人に大人1人。みんな一緒に楽しく勉強しました。次回は春休みに予定しています。勉強してみたいテーマがあったら、ジュニアくらぶまで教えてくださいね。



ハナママの英語DEブリッジ!

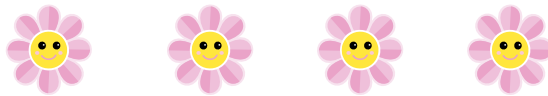


みなさん、こんにちは。橋之介の母のハナ・マクブリッジです！
ブリッジの用語のほとんどは英語なのよ。今回紹介する言葉は、みんなも聞いたことのある言葉だけど、ブリッジの場合は特別の意味を持っている言葉よ。ブリッジの用語の方と、もともとの意味の方を合わせて覚えてね！



ポイド (void)

あるスーツがもともと1枚もないこと。ポイドは英語で「ない」「空席の」という意味があるのよ。前回紹介したシングルトン、ダブルトンと一緒に覚えましょう。



フィット (fit)

ペアを組んでいる2人のハンドを合わせて、あるスーツが8枚以上あること。フィットは英語で「ふさわしい」「条件に合う」という意味があります。



イベントのご案内

※くわしくはチラシをみてね!



◆ 体験教室・入門教室 参加料：無料

- ① 12/ 4(日) 13:30~16:30 四谷ブリッジセンター
- ② 12/18(日) 10:30~12:30 横浜ブリッジセンター
- ③ 1/15(日) 10:30~12:30 四谷ブリッジセンター
- ④ 1/21(土) 10:30~12:30 横浜ブリッジセンター
- ⑤ 2/ 5(日) 10:30~12:30 四谷ブリッジセンター
- ⑥ 2/10(金) 11:00~16:30 パシフィコ横浜 会議センター5階
- ⑦ 2/11(祝・土) 11:00~16:30 パシフィコ横浜 会議センター5階
- ⑧ 2/25(土) 10:30~12:30 横浜ブリッジセンター



※ ⑥⑦は、入退場自由です。

※ 初めてのお友だちをさそってみてね! 保護者の方も一緒にどうぞ。

◆ 練習会・大会 大人の方にも参加していただけます

[ジュニアサロン] ゲーム形式の練習会 (無料)

[橋之介プレ道場] 9歳以下およびミニブリッジ初級者対象(ワンポイントレッスンあり)

[橋之介ミニ道場] 10歳以上およびミニブリッジ中級~上級者対象(ワンポイントレッスンあり)

※ プレ道場とミニ道場 10:30~12:30 (200円) または 13:30~16:30 (300円)

会場：四谷ブリッジセンター

11/13(日)	午前	プレ道場「ディフェンスの考え方」
	午後	ミニ道場「ディフェンスの考え方」
12/ 4(日)	午後	ジュニアサロン
1/15(日)	午後	プレ道場/ミニ道場「リードとリターン」
2/ 5(日)	午後	プレ道場/ミニ道場「ウィナーの教え方と増やし方」

会場：横浜ブリッジセンター

11/20(日)	午後	プレ道場「ディフェンスの考え方」
		ミニ道場「ディフェンスの考え方」
12/18(日)	午前	ジュニアサロン
	午後	橋之介ミニ道場スペシャル大会
1/21(土)	午後	プレ道場/ミニ道場「リードとリターン」
2/25(土)	午後	プレ道場/ミニ道場「ウィナーの教え方と増やし方」



★京葉会場、八千代台会場でのイベント開催は10月から休止とします。ご了承ください。

お問い合わせ・お申込み先

< 社団法人 日本コントラクトブリッジ連盟 (担当: 渡辺) >

TEL: 03-3357-3741 FAX: 03-3357-7444

e-mail: junior@jcbl.or.jp (ジュニアくらぶ)

※ 大会は開催日の1週間前、それ以外のイベントは開催日の3日前までに
お申込みください。小学生が参加する場合は送迎をお願いします。

